

平成 30 年度

社会教育部の取り組み実績

<部の構成>

社会教育課、放課後子ども課、文化財課、スポーツ振興課、中央図書館

1. 重点施策・事業

(1) 放課後子ども教室モデル事業の実施

方向性	<p>次代を担う人材の育成や、全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごすことができる環境の整備が求められる中、放課後子ども教室モデル事業を学校現場で実施することにより、様々な課題の分析・検証を行います。</p> <p>また、児童の放課後対策審議会における調査・審議も踏まえ、子どもにとって望ましい「放課後」の実現に向け、既存事業との関係性についても検証し、本市の実情に応じた「児童の放課後対策に関する基本計画」を策定します。</p>
取り組み	<p>小学校施設を活用して子どもの成長に必要な要素「3間」(時間・空間・仲間)を確保する「放課後子ども教室」事業について、市立4小学校において試行実施することにより、利用者(児童・保護者)のニーズの実態や事業効果、学校や既存事業との関係における課題を分析・検証し、より効果的・効率的な事業の枠組みの構築を図ります。</p> <p><目標値></p> <p>児童及び保護者へのアンケート調査における放課後子ども教室モデル事業に対する満足度：満足及びやや満足の割合(80.0%)</p> <p>平成30年度当初予算：11,844千円</p>
実績	<p>平成30年度は10月～翌年2月に、第1クール、第2クールに分け、市立小学校4校(蹊跼、山田、津田、樟葉北小学校)で放課後子ども教室モデル事業を実施しました(4校合計で延べ5,861人が利用)。</p> <p>また、児童及び保護者へのモデル事業の満足度に係るアンケート調査を行い、満足またはやや満足の割合は87.5%であり、本市の子ども教室モデル事業が児童や保護者のニーズにマッチしたものであることが明らかとなりました。</p> <p>平成30年度決算：11,534千円</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(2) 社会教育の推進

方向性	<p>生涯学習の一助となる、人が地域で生活するのに必要な基礎的な知識や技術等を学ぶ機会を提供し、学習する主体の形成を図ります。</p>
-----	---

<p>取り組み</p>	<p>子育てや親への支援を行う家庭教育支援事業、暮らしに役立つ社会制度等についての情報や知識を学ぶ社会教育基礎講座、人権を擁護し、尊重することの大切さについて、市民の気づきを促す社会教育（人権）講座等の開催のほか、枚方市日本語・多文化共生教室「よみかき」を実施します。</p> <p>各事業の実施に当たっては、必要な人に必要な情報が届くよう、適切な周知に努めます。</p> <p>《目標値》 講座等の募集人数に対する参加者の割合（80.0%）</p> <p>平成30年度当初予算：6,004千円</p>
<p>実績</p>	<p>『地域と守る、大切な“あなた”』を共通のテーマに設定し、「社会教育基礎講座」、「家庭教育支援事業」、「社会教育人権啓発事業」を実施しました。</p> <p>「社会教育基礎講座」として、認知症に関する講座や市民の防災意識を高めるために、防災に関する講座を子育て世代編、シニア編に分けて行いました。「家庭教育支援事業」として、「親学び講座」等を実施し、「社会教育人権啓発事業」として、発達障害について理解を促す講座を行いました（延べ募集人数700人に対し、682人の参加がありました [97.4%]）。</p> <p>また、日本語の読み書きや話すことに支障があるため、日常生活に困難を有する人に対し、日本語の学習の場を提供することを目的として、「枚方市日本語・多文化共生教室『よみかき』」を実施しました。</p> <p>各講座の開催に当たっては、チラシのデザインを洗練し、目に留まりやすく興味を引くよう努めました。</p> <p>以上に取り組んだことで、市民生活に必要な基礎的な知識を提供することができました。</p> <p>平成30年度決算：5,646千円</p>
<p>取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>	

<p>(3) 歴史文化遺産の保存・活用（特別史跡百済寺跡再整備事業）</p>	
<p>方向性</p>	<p>市内の貴重な歴史文化遺産を活用し、まちへの愛着を育むため、整備後50年以上が経過している「特別史跡百済寺跡」について、抜本的な遺構保存工事と合わせ、憩いの場となる史跡公園としての再整備を進めます。</p>
<p>取り組み</p>	<p>引き続き、再整備工事を行い、堂塔院の回廊東半分の基壇外装を切石積により復元し、上面に礎石レプリカを設置するとともに、寺域外郭の東南部分に立体復元する築地塀の実施設計を行います。</p> <p>また、百済寺跡や楠葉台場跡等の史跡の活用については、保存とのバランスを考慮しながら関係部署と連携し、新たな視点での方策を検討します。</p> <p>（公財）枚方市文化財研究調査会（平成30年3月末解散）で実施していた業務を本年4月から文化財課の業務として統合することで、文化財行政のさらなる充実に向けた取り組みを進めます。</p>

	平成 30 年度当初予算：123,217 千円（特別史跡百済寺跡再整備事業）
実績	<p>百済寺跡堂塔院の回廊東半分の遺構面確認を含め発掘調査を9月から10月初旬にかけて実施しました。その後、11月から回廊基壇の整備を実施し南面回廊西側に礎石レプリカを設置するなど、基壇の立体表示を進めました。</p> <p>また、7月には文化庁建造物復元検討委員会において、築地塀復元基本設計における築地塀の形状、規模が承認されました。</p> <p>発掘調査や遺物整理、啓発普及など（公財）枚方市文化財研究調査会の業務を引き継ぎ、文化財行政の充実に取り組みました。</p> <p>※単年度計画事業としては目標を達成していますが、再整備計画に基づき平成30年度に事業完了としていた全体目標からは遅れが生じていることから、スケジュールを見直した上で事業完了に向け取り組みます。</p>
	平成 30 年度決算：85,733 千円（特別史跡百済寺跡再整備事業）
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

（４）スポーツ施策の推進	
方向性	平成 29 年 3 月に策定した「枚方市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツに関わる各関係部署・団体等と連携・協力し、各種スポーツ活動の推進と施設の利用環境の整備に向けた取り組みを進めます。
取り組み	<p>枚方市スポーツ推進審議会の委員については、任期満了を迎えるため、次期委員の選出を行います。</p> <p>また、「枚方市スポーツ推進計画」に基づき、各所管部署で取り組む施策と事業について、枚方市スポーツ推進審議会において事業内容の点検・評価を行い、助言を受けながら事業の見直しや進行管理を行います。</p> <p>《目標値》</p> <p>平成 39 年度末までに、週 1 日以上スポーツに取り組む成人の割合 65.0%程度 平成 39 年度末までに、週 3 日以上スポーツに取り組む成人の割合 30.0%程度</p> <p>平成 30 年度当初予算：226 千円</p>
	<p>スポーツ推進計画の具体的施策に基づき各所管部署で実施した平成 29 年度の事業について、実績の点検と評価を行うよう各課に依頼しました。その内容を整理し、12月に開催した枚方市スポーツ推進審議会で点検・評価を行いました。</p> <p>《実績値》</p> <p>目標値に関する調査は令和 4 年度に実施予定。</p> <p>平成 30 年度決算：366 千円（※補正予算等の対応あり）</p>
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

(5) 香里ヶ丘図書館・中央公園の一体的整備	
方向性	香里ヶ丘地域のまち全体の魅力を高め定住促進につなげるため、隣接する香里ヶ丘中央公園との一体的整備を進め、図書館と公園の機能連携を図ります。
取り組み	香里ヶ丘図書館については、平成 30 年 4 月から現行の建物を解体し、その後、香里ヶ丘中央公園法面工事を経て、建物新設工事を行います。 また、図書館と公園との一体運営も含めた管理手法について検討を進めます。 休館中の代替サービスとして、南部生涯学習市民センター1 階で予約図書の貸出を行うとともに、香里ヶ丘中央公園での自動車文庫巡回等を行います。
	平成 30 年度当初予算：125,800 千円
実績	平成 30 年 7 月に建物解体工事が完了、8 月に建設工事の実施設計が完了し、平成 31 年 3 月までに建物新設にかかる工事の契約が完了しました。また、休館中の代替サービスとして平成 30 年 4 月から南部生涯学習市民センターにサービススポットの設置および香里ヶ丘中央公園にて自動車文庫による巡回貸出を隔週で開始しました。
	平成 30 年度決算：316,140 千円（※補正予算等の対応あり）
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

(6) 学校図書館支援事業の推進	
方向性	読書好きの子どもを育み、児童・生徒の学力向上につながるよう、小中学校図書館の機能充実への支援を強化します。 学校図書館と市立図書館との蔵書データベースの有効活用を進めるとともに、児童・生徒の読書活動および学習活動の充実を支援します。
取り組み	全 19 中学校区へ学校司書を配置することにより、中央図書館から「学校図書館システムの管理・技術的支援」、「学校図書館の環境整備支援」等の支援を行います。 また、小中学校に対して「調べ学習用の図書等の貸出」、「子どもに本を届ける事業」等を行うとともに、読書意欲を高めるため「ビブリオバトル」等の充実に向け、関係部署と協力しながら取り組みます。 《目標値》 「ビブリオバトル」への中学校（市立 19 校、私立 2 校）の参加率 100%。
	平成 30 年度当初予算：5,072 千円
実績	子どもの読書力と学力向上につながるよう、平成 30 年 4 月、新たに 9 中学校区に中央図書館から学校司書を配置しました。 学校司書新配置の 9 中学校および 15 小学校で、学校図書館の環境整備を学校司書・教職員と協働して実施しました。これで、小学校では 45 校のうち 36 校の環境整備が完了となりました。 「子どもに本を届ける事業」では、「子どもに本を届ける基金」から予算化し、小

	<p>学校 45 校に各 50 冊程度の本を購入し、学校図書館蔵書として届けました。平成 29 年度分を合わせると、100 冊程度の本が学校図書館蔵書として活用されています。</p> <p>調べ学習等を支援する「学校教育支援用団体貸出」は小中学校からの依頼件数が 307 件で、昨年度との比較で 2.4 倍となりました。</p> <p>平成 31 年 3 月 17 日には「中学生のビブリオバトル」を実施しました。市立中学校 17 校から 47 人の発表者が出場し、観戦者は 79 人でした。</p> <p>平成 30 年度実績 17 校 47 人 81.0%</p> <p>平成 30 年度決算：5,118 千円（※補正予算等の対応あり）</p>
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

(7) 市駅周辺の図書館機能の充実	
方向性	市の中心拠点・駅近のメリットを生かして、市の魅力を向上・アピールし、定住促進に寄与できるよう、行政機能の一つである「図書館機能」の充実に向けた検討を進めます。
取り組み	子育て世代を中心としたニーズを踏まえ、市駅周辺を利用する市民等に市の魅力をアピールできる図書館機能の内容を具体化できるよう検討を進めます。
実績	<p>枚方市への定住促進に向けた魅力にあふれた賑わいのあるまちづくりに寄与するため、枚方市駅前の再開発における「図書館機能」の充実に向け費用対効果等を含めた検討を進めました。</p> <p>平成 30 年度決算：0 千円</p>
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
2. 来庁者・利用者駐車場の有料化の実施	総合スポーツセンター（第 1・第 2 駐車場）、渚市民体育館、伊加賀スポーツセンターの駐車場について、平成 31 年度からの有料化に向け、関係条例の改正を行ったうえで指定管理者を公募します。（次期指定期間：平成 31～平成 35 年度）
実績	<p>・総合スポーツセンター（第 1・第 2 駐車場）、渚市民体育館や伊加賀スポーツセンターの駐車場について、平成 31 年度からの有料化に向け、関係条例の改正を行い指定候補者を選定し、12 月定例会月議会において指定管理者の指定が議決され指定管理者を指定しました。</p> <p>平成 31 年度からの指定管理者と駐車場有料化を広報ひらかた 1 月号やホームページ</p>

	等に掲載し、市民に周知しました。 ・図書館等利用者駐車場について、受益者負担や駐車場管理の適正化の観点を踏まえ、関係課との会議を開催するとともに駐車場の利用実態を調査し、検討を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
11. 市立学校園の施設開放事業の見直し	市立学校園施設開放事業と市立小中学校体育施設開放事業との整理・調整を行い、事業の統合とともに、使用料金の徴収についても具体的に検討を進めます。
実績	「市立学校園施設開放事業」及び「市立小中学校体育施設開放事業」の事業統合に向け、関係部署間での協議・検討を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	(公財) 枚方体育協会については、平成 29 年度に本市が実施した「外郭団体等の経営状況等の点検・評価結果」を受け、枚方体育協会と会議を定期的開催するとともに、「自立経営の実現」に向けた取り組みを促し、平成 30 年度末に活動補助金を廃止します。
実績	・(公財) 枚方体育協会については、平成 29 年度に本市が実施した「外郭団体等の経営状況等の点検・評価結果」を受け、枚方体育協会との会議を適宜行うとともに、「自立経営の実現」に向けた取り組みを促し、平成 30 年度末に活動補助金を廃止しました。 ・文化財研究調査会については、平成 30 年 3 月 31 日の存続期間満了をもって調査会を解散し、同組織の清算人により清算手続きを開始し、平成 31 年 2 月 8 日に残余財産の引き渡し、平成 31 年 2 月 18 日に清算終了しました。 また、埋蔵文化財調査、民俗文化財収集と旧田中家鋳物民俗資料館運営など調査会で実施していた業務を文化財課において新たな組織体制で実施しました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
37. 留守家庭児童会室の効率的・効果的な運用	留守家庭児童会室については、学校施設を活用した放課後子ども教室モデル事業の実施や児童の放課後対策に関する基本計画を策定する中で、留守家庭児童会室のあり方を含めた検討を進めます。
実績	平成 30 年度の入室児童数は 4,706 人(4 月 1 日現在)と、平成 29 年度と比較して 275 人の増となりましたが、余裕教室のさらなる活用、継続的な人員確保策を講じること

	<p>により、年度当初からの入室申し込みの期限である1月末時点では、待機児童数0人を実現することができました。</p> <p>今後も増加傾向が見込まれる中、引き続き余裕教室の活用、継続的な人員確保策を講じるとともに、学校施設を活用した「放課後子ども教室モデル事業」の検証を進める中で、留守家庭児童会室の今後のあり方について検討を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
38. 野外活動センターの最適化	<p>野外活動センターの進入路について、舗装工事を平成29年度に引き続き実施するとともに、土地所有者（畜産組合等）と維持管理協定を締結します。</p> <p>また「学校キャンプ支援事業」を継続実施し、センターを効率的かつ効果的に運営できるよう施設の最適化に向けた検討を進めます。</p>
実績	<p>野外活動センターの進入路の第2期工事を終え、進入路舗装整備を完了しました。</p> <p>また、「学校キャンプ支援事業」を継続実施し、センターを効率的かつ効果的に運営できるよう施設の最適化に向けた検討を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
39. 図書館施設の効率的・効果的な運営	<p>「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方」に基づき、地域等と協議を進め、香里ヶ丘図書館周辺の3分室（釈尊寺、茄子作、東香里）の見直し計画を策定します。</p>
実績	<p>「枚方市立図書館分室等の見直しに関する基本的な考え方」に基づく東香里・茄子作・釈尊寺の3分室の見直しについて、地元に対し、閉室の方向でそれぞれ説明等を行うとともに、閉室後の読書環境整備について提案を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	<p>市民サービスの向上と効率的・効果的な運営を目指し、生涯学習市民センターとの複合全6施設に指定管理者制度を導入しました。</p> <p>運用状況については、モニタリング等により各施設の運営状況や事業実施体制の確認に取り組みます。</p>
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市営テニスコートについては実施済みです。 ・生涯学習市民センターと図書館の複合施設である6施設（蹉跎、牧野、楠葉、御殿山、津田、菅原）について、指定管理者による、施設の運営を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
45-2. 技能労務職員の適正配置に向けた取り組み（留守家庭児童会室営繕業務）	営繕業務については、業務内容と実績について、さらに具体的な精査を行い、より効率的・効果的な運営を図る観点から、引き続き委託可能な業務の整理を行います。
実績	<p>児童福祉施設用務・営繕業務については、委託可能な業務の整理を行い、市立ひらかた子ども発達支援センターの開設（平成31年4月）に当たり、清掃業務委託の導入に向け、手続きを進めました。</p> <p>留守家庭児童会室営繕業務については、平成29年度に行った「委託可能な業務の整理」に基づき、施設整備計画等による計画的な対応については業者委託により対応するとともに、緊急な対応については直営で実施するなど適切な業務運営を図りました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
52. 市内スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営	市長部局が所管する公園内のスポーツ施設と、教育委員会が所管するスポーツ施設について、効果的・効率的な運営を図るため、料金体系の一元化等、引き続き関係部署と協議を進めます。
実績	<p>管理運営体制の一元化については、王仁公園のプール存廃も含め公園全体の管理運営の検討が進められていることや、有料の運動広場を地域に無料開放していることなど、市長部局が所管するスポーツ施設と、教育委員会が所管するスポーツ施設では運用が異なることも踏まえ、方針の策定に向け、関係課間での協議・調整を行いました。また、料金体系について、指定管理者更新に際し、利用料金制の導入にあわせて検討を行いました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 △ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
「朝夕ほうこく」で仕事が見える化	朝礼で一日の業務・作業予定を報告、終礼で進捗状況を報告することにより個人の仕事が見える化し、その内容を組織で共有化することにより業務の効率化を図り、時間外勤務を削減します。
実績	朝礼・夕礼で、各職員の業務・作業内容の確認と進捗状況把握及び共有化を行い、効率的な業務執行及び時間外勤務の削減に努めました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆文化財保存事業に国庫補助金・府補助金の活用を図ります。(5件 3億1,005万6,000円)

実績	文化財保存事業で5件2億8,224万6,000円の活用を図りました。 (国庫補助金の減額2,766万6,000円、府補助金の減額14万4,000円、合計2,781万円の減額がありました。内訳として特別史跡百済寺跡再整備事業の減額は2,595万2,000円、特別史跡百済寺跡出土遺物保存科学処理事業の減額は121万1,000円、個人住宅調査事業の減額は50万3,000円です。)
	取り組みに対する達成状況

- ◆香里ヶ丘図書館建替え事業に社会資本整備総合交付金(国費)の活用を図ります。(平成30年度6,290万円)

実績	建物解体工事、実施設計、建物新設工事費用として、平成30年度社会資本総合交付金を1億5,870万円活用しました。
	取り組みに対する達成状況

4. 組織運営・人材育成

- ◆指定管理者制度の導入拡大や児童の放課後施策等の新たな取り組みにおいても質の高いサービスを確保するため、各分野の職員が日常業務や職員研修を通じて、担当する分野の専門的な知識や技術を習得することで、個人及び組織としての能力の向上を図ります。
また、留守家庭児童会室の保育の質の向上を図るため、従事する職員に対する体系的な職員研修を行います。

実績	放課後子ども教室モデル事業の委託業務を通じて、必要な専門的知識や子ども教室運営に必要なノウハウの蓄積を行いました。 また留守家庭児童会室では、昨今の児童を取り巻くさまざまな問題、貧困と人権、障害児の保護者心理といった内容の研修を合計10回開催し、現場で活用できるように取り組みました。
	取り組みに対する達成状況

- ◆(公財)枚方市文化財研究調査会(平成30年3月末解散)との業務統合に合わせて同調査会から市へ身分移行した職員について、専門的業務の研鑽に加えて市職員としての育成を図ります。

実績	旧田中家鋳物民俗資料館及び文化財課山田分室において、市業務体系に基づく専門的業務や事務管理業務等を遂行するとともに、公務員倫理や人権研修を実施したほか、総合評価制度を活用した人材育成を図りました。
	取り組みに対する達成状況

5. 広報・情報発信

- ◆各種社会教育事業の実施にあたっては、必要な情報がより多くの市民に伝えられ、事業の効果が高まるよう、広報やウェブサイト、SNS等、様々な媒体を使って情報発信に努めます。

実績	<p>広報ひらかたや市ホームページへの掲載だけでなく、生涯学習市民センターなど各施設へのチラシ配架や、地域情報誌への掲載依頼、SNSの活用など広報に努めるとともに、枚方市PTA協議会事務局などの関係機関・部署との連携により、必要な方に必要な情報が行き届くように配慮しました。</p> <p>また、「図書館だより」等を毎月発行し、各図書館・分室、市内各施設、市議会などへ配布しました。さらにホームページにも掲載し、市民等に周知を図りました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

- ◆中・高校生向けの本のリスト「中学生・高校生向けのおすすめの本」を市内各中学校、高校へ配布し、図書館について周知するとともに読書意欲の向上を図ります。

実績	<p>平成30年10月に「中学校・高校生向けのおすすめの本」を各中学校・高校、教育委員会・市議会へ配布し、各図書館及び分室に設置しました。さらにホームページにも掲載し、市民等に周知を図りました。</p>
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	